

HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

MB&F



THE ESSENCE OF MB&F. THE SPIRIT OF CAN-AM.



サマリー
インスピレーション
ケース、ロールバー、クリスタル
エンジン
表示と反射プリズム
カンナム
技術仕様
HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

サマリー

ここ10年間、2つの不変のフォルムがしばしばMB&Fのオロジカルマシンに登場し脚光を浴びた。その2つのフォルムとは、特徴的なアングルのある形状と1970年代のアミダウォッチのリバイバルである光学プリズム表示である。後者はまずHM5に用いられ、続いてHMX、そして今やシグネチャーとなった「バトル・アックス」自動巻きローターに登場。「バトル・アックス」は、それまでのMB&Fの最人気モデルHM3をしのいで注目的となった。

オロジカルマシン No.8(HM8)は、この2つの個性を引き継ぎ、エネルギッシュなカンナム レースカーにインスピレーションを得たデザインとなり、手首は極めて立体的でハイスピードなファンタジーをまとう。

紳士たちよ、エンジンをかけたまえ。雷鳴を感じよ！

2016年に発足50周年を迎え、現在はもう行われていない「何でもあり」のカーレーシングシリーズ、カンナムのターボチャージャーの灰から蘇ったHM8。

カナディアン=アメリカン・チャレンジ・カップ、略してカンナムは、1966年から1987年にかけて行われたスポーツカー・レーシング・シリーズである。ブルース・マクラレンは、最初のマシンをカンナムシリーズのために開発した。マクラレン、ローラ、シャバラル、BRM、シャドウ、ポルシェは全てマニュファクチャーチームを運営していた。カンナムではクラス制限が最小限に抑えられており、エンジンサイズ、ターボチャージング、スーパーチャージングは無制限で、基本的に空気力学的にも自由であった。これはすべて、多岐におよぶ先駆的技術、そして極度にパワフルなエンジンの開発へと導いた。

HM8 カンナムは、曲線美を見せながらもアングルのあるケースを特徴とし、双方向ジャンピングアワーとトレーリングミニッツを縦に表示するデュアルプリズムを搭載。トレードマークのバトル・アックス自動巻きローターを、上部に見ることができる。しかしHM8の真の注目点は、カンナ

ムにインスパイアされた、マシンの前面からテーパー加工のバックまで堂々と伸びているポリッシュ仕上げの「ロールバー」だ。完全にメカニカルなレーシングマシンには不釣り合いなほど、見た目はエレクトリックである。

MB&Fの創始者、マキシミリアン・ブッサーは、オロジカルマシン No.8について「これは、今まで作った中で最もクールな作品だと感じています。」と述べている。

これらのロールバーはグレード5チタンの堅固なブロックを圧延し、管状ミラーのような輝きが出るまで手作業で注意深くポリッシュされている。

HM8のエンジンは、ほぼ不可視のサファイアクリスタル製エンジンカバーの下に収められているのが見える。ブルーゴールドのバトル・アックスローターの開放されたセンターからは、ムーブメントのサーキュラーウェブパターン仕上げを鑑賞でき、時間表示ディスクと分表示ディスクもコーナーに視認できる。

サファイアクリスタルをふんだんに用いているため、ムーブメントを自由に眺めることができ、透明であることから時間表示の背後から光が入り、日中の時刻読み取りがしやすくなっている。時間表示ディスクと分表示ディスクのスーパーミノバを塗布した数字に蓄光されるため、夜間の視認性を最大に高める。HM8の形状は、単に機能に従うのではなく機能を拡大しているのだ。

HM8 カンナムは、18K ホワイトゴールド/チタンと18K レッドゴールド/チタンの2バージョンで登場。





サマリー
インスピレーション
ケース、ロールバー、クリスタル
エンジン
表示と反射プリズム
カンナム
技術仕様
HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

インスピレーション

MB&F創始者マキシミリアン・ブッサーは若い頃、自動車デザイナーになりたがっていたが、結局それは選択せず、代わりに時計のデザインをすることになった。それともマキシミリアン・ブッサーはそれを夢見ていたのだろうか。HM8を車のサイズにするのに、大きな寸法拡大は不要だ。1000馬力以上のモーターをサファイアクリスタルのフードの下に入れ、シャシにレース用トレッドレスタイヤを装着するだけだ。

ビジュアル的にはポリッシュしたロールバーがHM8をカンナムのスーパーカーを彷彿とさせるが、HM8に真のインスピレーションを与えたのは、制限ルールの外に身を置くカンナムの反骨精神である。

ケース、ロールバー、クリスタル

一瞥すると、HM8のエンジンをカバーするサファイアクリスタルは円形でバトル・アックスローターの上に位置しているように見えるが、実はそうではない。ケースの最上部は1枚のサファイアクリスタルで、縁にブルーの色調を出すために部分的にサファイアを金属で被覆している。そのクリスタルの両サイドには、ポリッシュ仕上げのロールバーを配し、下のオイルパンと光学プリズムで演出する時間表示がHM8の持つ際限のないオロロジカルな創造性を強調する。

ロールバーはグレード5チタン製で、軽量でありながら高い強度を持っており、まさに求める品質を備えている。しかしその強度はよじれから来ているのだ。チタンは可鍛性が低く、要求する長さのカーブに曲げることは容易でない。したがって各ロールバーはチタンTi-6Al-4V製の堅固なブロックから圧延して製造されている。チタンTi-6Al-4Vとは純粋のチタンに、アルミニウム6%とバナジウム4%、そして微量の鉄と酸素を混合した合金で、市販の純粋なチタンとして販売されているものに比べて顕著に強く、軽量性、強度、耐腐食性の点で卓越した性質を備えている。

また、HM8を裏返すと、ここでもスーパーカーを思わせる要素が目につく。下部にオイルパンを搭載した自動車エンジンのように、HM8には2つのオイルパンをそのエンジンの下に搭載している。

MB&F





サマリー
インスピレーション
ケース、ロールバー、クリスタル
エンジン
表示と反射プリズム
カンナム
技術仕様
HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

エンジン

HM8 カンナムは、ソーウインドベースムーブメントに、自社開発の双方向ジャンピングアワーとトレーリングミニッツ表示モジュールを搭載。ムーブメントは自動巻きローターをトップに配するために反転されており、プリズム表示モジュールを動かすために改造されている。完全に開放されているため、ムーブメントの最高級仕上げは、上から眺められるようになっている。パワーリザーブは42時間である。

表示と反射プリズム

HM8の双方向ジャンピングアワーとトレーリングミニッツは、完全にスーパーミノバ塗装されたオーバーラップディスク（時間に1枚、分に1枚）によって表示されている。ラージニュメラル効果は、数字以外の部分を全てスーパーミノバでマスキングして浮き出させたものだ。

ディスクがムーブメントの上で水平に回転しているのを、透明なエンジンカバーの端から見ることができる。時刻はケース前部のダッシュボードに縦に表示される。MB&Fは、これを達成するために、高精度オプティカルガラスのサプライヤーと共同でディスクの光を90°の角度で反射させる反射サファイアクリスタルプリズムを開発。プリズムもまた、表示を20%拡大するため、読みやすさ抜群だ。

HM8では、V字型サファイアクリスタルプリズムが時分表示から切り離されている。プリズムは精巧に計算した角度を備え、光は屈折するのではなく水平から垂直に反射され、再帰反射も同様である。前面の凸レンズが拡大効果をもたらす。

サファイアクリスタルガラスは、一般のガラスに比べ光学的な精密度を出す作業が難しく、わずかなひずみもなくクリスタルが光を反射して拡大効果を出すには製作にかなりの開発力と入念な配慮を要する。時刻が反射され、数字は鏡のように反転してディスクに印刷されているため、ダイヤルには正しく表示される。

前面縦型表示により、HM8カンナムは、ハンドルから手を離すことなく時間を読み取ることができる卓越したドライバズウォッチとなっている。

MB&F





サマリー
インスピレーション
ケース、ロールバー、クリスタル
エンジン
表示と反射プリズム
カンナム
技術仕様
HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

カンナム

1960年代、フォーミュラ1は主にヨーロッパが中心で規制が多く、マシンの変更は車のスピードを落とすための厳しい規則内でほんのわずかし許可されていなかった。エンジンはたった600馬力までであった。北アメリカのレーサーたちは、あらゆる規制を無視した自分たちのレーシングシリーズ、カナディアン=アメリカン・チャレンジ・カップ（後にカンナムの名で一般に知られるようになった）を発足させる決意をした。このシリーズは、ローラやマクラレンなど、カーレースでは有名なチームを多数送り出すこととなった。カンナムは速く走る、という以外、基本的に何のルールもない。

カナディアン=アメリカン・チャレンジ・カップはグループ7の1SCCAとCASCのスポーツカーによるレーシングシリーズで、1966年から1987年にかけて、カナダで毎シーズン2回、アメリカでは毎シーズン4回行われた。等級的には事実上、エンジンの大きさ、馬力、空気力学の点ではどんなものでも良く、カンナムは技術イノベーションの温床であった。ウィング、レース・ターボチャージング、グラウンドエフェクトか、そして素材としてのチタンはすべてカンナムで磨き上げられたものだ。マシンに座席が2シートあり、タイヤの周囲に車体があり、基本的な安全規程を守っていれば、参加資格があると見込まれた。最盛期にはカンナムのマシンは世界で最も進んだレーシングテクノロジーを有し、当時のフォーミュラ1の500-600馬力に比べて1000馬力で、F1のマシンより数周先行することができた。

そして、万一、そのパワーゆえに車体が突然横転したような場合でも、これらの美しいクローム製のロールバーがドライバーの安全を確保していたのだ。

制限のないことがカンナムの最大の魅力であったが、よりパワフルでより操縦しやすく、より効率的な空気力学の恒常的な開発競争は膨大なコストを要した。速く走るためならどんなレーシングカーでも良いとなると、すべてを行

うのはハイコスト、かと言ってそれをしなければ他のチームがやってしまう、ということになる。1972年、ポルシェはなんと1580馬力を出す水平対向12気筒エンジンを搭載した917を開発。ポルシェはそれをターボパンサーと名づけた。重量はわずか816kg、時速380kmが可能だった。当然、ターボパンサーは1973年に優勢になったため、最低限の規制として燃料消費規制が次のシーズンから導入された。

しかし1970年代初頭には不吉な前兆が現れる。オイルショックに続く不況が大変なコストのかかるレーシングシリーズにマイナス影響をもたらし、1987年のレースがカンナム最後のレースとなった。

MB&F





サマリー
インスピレーション
ケース、ロールバー、クリスタル
エンジン
表示と反射プリズム
カンナム
技術仕様
HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

技術仕様

エンジン

ジラルール・ベルゴのキャリバーをベースにMB&Fが設計・開発した3Dエンジン

22Kゴールド製、バトル・アックス自動巻きローター

パワーリザーブ: 42時間

振動数: 28,800 振動 / 4Hz

部品数: 247

石数: 30

機能 / 表示

反射機能および拡大機能を備えた2つの光学プリズムに表示される双方向ジャンピングアワーおよび
トレーリングミニッツ。

ケース

材質: 18K ホワイトゴールド/チタンと18K レッドゴールド/チタンによる発売記念エディション

サイズ: 49 mm x 51.5 mm x 19 mm

部品数: コンポーネント: 60点

防水性能: 30 m / 90分 / 3 atm

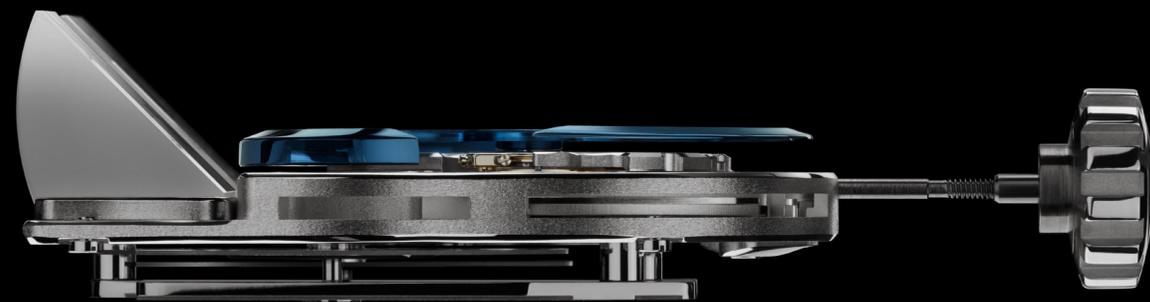
サファイアクリスタル

両面反射防止コーティング済サファイアクリスタルを全面的に使用 (前面、ケースバック、トップ、
底部)

ストラップ & バックル

ハนด์ステッチアリゲーターストラップ。カラーは、マリンブルー (ホワイトゴールド製ケース)、
ダークブラウン (レッドゴールド製ケース)。ケースにマッチするフォールディングバックル付。

MB&F





HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

HM8 カンナム担当の「フレンド」たち

コンセプト: マキシミアン・ブッサー / MB&F
オロロジカルマシンデザイン: エリック・ジルー // Eric Giroud Design Studio
技術・製造管理: セルジュ・クリクノフ / MB&F
R&D: ギヨーム・テヴナン、ルーベン・マルティネス / MB&F
ムーブメント開発: ギヨーム・テヴナン / MB&F

ベースムーブメント: ステファノ・マカルソ、ラファエル・アッカーマン / ジラール・ベルゴ
ケース: ファビアン・シャパット、リカルド・ベスカンテ / Les Artisans Boitiers
ホイール、ピニオン、軸の回転調整: ドミニク・ギイ / DMP horlogerie、イヴ・バンディ / Bandi、
ジャン＝フランソワ・モジョン / Chronode
主ぜんまい: アラン・ベレ / Elefil
プレート&ブリッジ: ロドリグ・ボーム / DAMATEC、バンジャマン・シニュー / AMECAP
ミステリー自動巻きローター: ドゥニ・ヴィラール / Cendres et Metaux、ピエール＝アルベール・
スタンマン / Positive Coating
手作業で仕上げたムーブメント構成部品: ジャック＝アドリアンロシャ&ドゥニ・ガルシア / C.-L.
Rochat
ムーブメント組立: ディディエ・デュマス、ジョルジュ・ヴェイジー、アン・ギテ、エマニュエル・
メートル、アンリ・ポルトボー、トマ・アンベルティ / MB&F

自社機械加工: アラン・ルマルシャン / MB&F
品質管理: シリル・ファレ / MB&F
サファイアクリスタル: セバスチャン・サンシュ、グレゴリー・エッセリック / Sebal
サファイアクリスタルのメタル加工: ロラン・リネール / エコノルム
時間・分ディスク、光学プリズム: ジャン＝ミシェル・ベラトン、ジェラルド・ゲルン / Bloesch
リュース: ジャン＝ピエール・カサル / Cheval Freres
バックル: ドミニク・メニエ、ベルトラン・ジュネ / G&F Chatelain
ブレスレット: 00105} オリヴィエ・ピュルノ / カミーユ・フルネ
ケース: オリヴィエ・ベルトン / ATS Atelier Luxe
ロジスティック&製造: ダヴィッド・ラミ、イザベル・オルテガ / MB&F

マーケティング & コミュニケーション: シャリス・ヤディガログラー、ヴィルジニー・メイラン、ジ
ュリエット・デュル / MB&F
M.A.D.ギャラリー: エルヴェ・エスチエンヌ / MB&F
営業: パトリシア・デュヴィヤール、フィリップ・オグル / MB&F
グラフィックデザイン: サミュエル・パスキエ / MB&F、アドリアン・シュルツ、ジル・ボンダラス /
Z+Z
オロロジカルアートフォトグラフィー: マールテン・ファン・デル・エンデ
ポートレート写真: レジス・ゴレ / Federal
ウェブマスター: ステファン・バレ / NORD Magnetique、ヴィクトール・ロドリゲス / NIMEO
映像: マルク＝アンドレ・デシュー / MAD、スイス
文: イアン・スケラーン / キル&パッド

サマリー
インスピレーション
ケース、ロールバー、クリスタル
エンジン
表示と反射プリズム
カンナム
技術仕様
HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

MB&F





HOROLOGICAL MACHINE N°8 CAN-AM

コンセプトラボの誕生

2015年、MB&Fは10周年を迎えます。史上初のオロジカル・コンセプトラボが経験した豊かな10年です。MB&Fを一躍有名にした、かの有名なオロジカル・マシンとレガシー・マシンを構成する11個のキャリアバーが象徴する、極限の創造性の10年と言えます。

15年間高級時計ブランドのマネージメントに徹したマキシミアン・ブッサーは、2005年にハリー・ウィンストンのマネージングディレクターを辞任し、MB&F（マキシミアン・ブッサー&フレンズ）を設立。MB&Fは、ブッサー氏が尊敬しコラボレーションを共に楽しむ才能あるオロジカル職人を集め、先鋭的なコンセプトの腕時計デザインと小規模の製作を行う、アートとマイクロエンジニアリングのラボです。

2007年、MB&Fは初のオロジカル・マシンHM1を発表。HM1の彫刻のような3次元ケースと美を追求して仕上げられたエンジン（ムーブメント）は、奇抜とも言えるその後の同社オロジカル・マシンの基準となりました。HM2、HM3、HM4、HM5、HM6、そしてHMX。すべては時刻を告げるためだけのマシンではなく、自らが時を知るマシンなのです。

2011年にはMB&Fはラウンドケースのレガシー・マシン・コレクションを世に送り出しました。MB&Fの視点から言えばよりクラシカルなこのラインアップは、現代的な芸術作品に仕上げる上で、過去の偉大なオロジカル革新者が生み出した複雑エンジンを新たに解釈し直し、19世紀の優れた時計製造技術を讃えています。LM1とLM2に続いて発表されたLM101は、完全自社開発したムーブメントを搭載している初のMB&Fマシンとなりました。2015年は完全一体型のパーペチュアルカレンダーが特徴のLegacy Machine Perpetualを発表。MB&Fは、現代的かつ非常に斬新なオロジカル・マシンと、時計製造の歴史をインスピレーションの源とするレガシー・マシンを交互に発表しています。MB&Fは、オロジカル・マシンとレガシー・マシンの

他にも、リュージュとのコラボレーションによる宇宙時代を象徴したオルゴール（MusicMachines 1、2、3）や、宇宙ステーションをイメージしたフォルムの独特な置時計（StarfleetMachine）、クモをモチーフにした時計（Arachnophobia）、さらに2つのロボットクロック（MelchiorとSherman）を製作しています。

またMB&Fの軌跡における、その革新的な本質を証明する受賞機会もありました。すべてを網羅することはできませんが、2012年の「ジュネーブ時計グランプリ」では、レガシー・マシンNo.1が「パブリック賞（オロジファンによる投票）」と「最優秀メンズウォッチ賞（プロの審査員による投票）」を受賞。2010年の同グランプリでは、HM4サンダーボルトで、「最優秀コンセプト&デザインウォッチ賞」を受賞。そして2015年には、HM6スペースパイロットが、国際的な「レッドドット・デザイン賞」において最高位の「レッドドット：ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を受賞しました。

- サマリー
- インスピレーション
- ケース、ロールバー、クリスタル
- エンジン
- 表示と反射プリズム
- カンナム
- 技術仕様
- HM8 カンナム担当の「フレンド」たち
- コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

フォルダーコンテンツ

多言語のプレスリリースを表示したり、全商品画像（低解像度・高解像度）にアクセスするにはこちらをクリックしてください

THE MACHINE

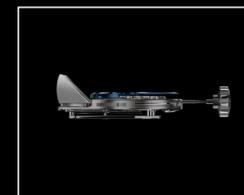


HM8 CAN-AM RG FACE HM8 CAN-AM RG REAR HM8 CAN-AM RG PROFILE HM8 CAN-AM RG BACK



HM8 CAN-AM WG FACE HM8 CAN-AM WG REAR HM8 CAN-AM WG PROFILE HM8 CAN-AM WG BACK

THE ENGINE



HM8 CAN-AM ENGINE PROFILE

MAXIMILIAN BÜSSER



MAXIMILIAN BÜSSER PORTRAIT Copyright Hung © HS Production

FRIENDS



HM8 CAN-AM FRIENDS PORTRAIT HM8 CAN-AM FRIENDS LANDSCAPE

THE FILM

